



平成 22 年 5 月 14 日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン
代表者名 代表取締役社長 金井 孟
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 執行役員財務経理部長 筒井 俊光
電話 03-6803-3970

新・中期経営計画『Re NEPRO 320』の修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 5 月 15 日付「新・中期経営計画『Re NEPRO 320』の策定に関するお知らせ」にて、平成 21 年 3 月期～平成 23 年 3 月期の 3 ヶ年における中期経営計画を発表いたしました。昨今の事業環境等を踏まえ、以下のとおり計画を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

	修正前数値 (A)	修正後数値 (B)	増減額 (B-A)	増減率	平成 22 年 3 月期実績
売上高(百万円)	30,000	17,000	△13,000	△43.3%	12,624
営業利益(百万円)	2,000	500	△1,500	△75.0%	122
ROE (%)	20.0	—	—	—	1.1
ROA (%)	—	7.0	—	—	0.4
純資産配当率 (%)	3.0	2.3	△0.7	△23.3%	2.4

売上高につきましては、前回計画比 13,000 百万円減の 17,000 百万円、営業利益につきましては、前回計画比 1,500 百万円減の 500 百万円に修正いたします。ROE につきましては、財務構造の変革、収益率の向上という現在の当社グループ戦略に基づき、経営指標を ROE20%より ROA7%に修正いたします。

なお、ROA の算定方法は、(営業利益/総資産)といたします。純資産配当率につきましては、前回計画比 0.7%減の 2.3%に修正いたします。

2. 修正の理由

中期経営計画修正の理由といたしましては、移動体通信事業において、販売方式の変更及び国内景気低迷により携帯電話の販売台数の減少が想定を上回ったこと及び、移動体通信事業以外の事業における収益化が遅れたこと等により当初の計画値との乖離が発生したため、中期経営計画

数値の修正に至りました。

今後の施策につきましては、事業の採算管理を徹底し、収益の見込める事業にリソースを投入する一方、収益性の低い事業やグループとしてシナジーの見込めない事業については見直しを図ることで高収益を確保し、目標数値の達成に努めてまいります。

以上